

がん治療の「経済毒性」と メディカルファイナンス

～知っておきたいがんとお金の最新情報と備え方～

近年、がん医療の現場では、抗がん剤治療などが及ぼす「経済毒性」に注目が集まっています。経済毒性とは、医療費などの「支出増」や働けなくなることによる「収入減」、これらに伴う「不安感」で構成され、患者さんだけでなくそのご家族にも影響を及ぼすものです。

本セミナーでは、実際に医療機関で相談を受けているFP（ファイナンシャルプランナー）が、がんとお金の現状や最新情報、公的制度・民間保険（がん保険）を活用した具体的な備え方についてご紹介します。

日時:令和5年12月19日(火)
18:00～19:30(受付17:30～)

講師:黒田尚子氏

講師プロフィール

CFP®認定者、1級ファイナンシャル・プランニング技能士、
消費生活専門相談員資格、CNJ認定乳がん体験者コーディネーター、
一般社団法人患者家計サポート協会 顧問
城西国際大学・非常勤講師

1998年、FPとして独立。2009年末に乳がん告知を受け、自らの体験をもとに、がんなど病気に対する経済的備えの重要性を訴える活動を行う他、老後・介護・消費者問題にも注力
聖路加国際病院のがん経験者向けプロジェクト「おさいふリング」のファシリテーター、がんと暮らしを考える会のお金と仕事の相談事業の相談員などを務める

2023年4月、病気の経済的問題に悩む患者さんやご家族への支援のため患者家計サポート協会を設立



会場:さんむ医療センター
南棟6階大会議室

お申し込みは

さんむ医療センター地域医療連携室まで

電話 0475-82-2521(代)FAX 0475-80-1738(直)

さんむ医療センター地域医療連携室行 (FAX 0475-80-1738)

第18回九十九里緩和医療セミナー参加申込書

お名前	
連絡先	住所 電話 FAX

ご記入後、さんむ医療センター地域医療連携室へご提出いただくか

FAXでお送りください。

*電話でもお申込みいただけます。